

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」忍ヶ丘駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			身体を動かす支援も、限られたスペースの中で工夫して実施している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守した配置である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			トイレや教室は段差のないバリアフリーに配慮した設備環境を整えている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内で会議や面談を実施し、支援改善に向けて話し合いを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年保護者へのアンケート調査を実施し、業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価公表結果を事業所に掲示し、ホームページにも公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者・社内の二者評価をとっている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月発達支援研究所による研修や内部研修を受けている。コロナ禍で研修自体の実施が少ないですが状況が変われば積極的に外部研修参加に努める。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントをもとに課題を分析し、個々の発達の過程・特長等に応じた個別支援計画の作成に努めている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用している。保護者から提供していただいた発達検査は職員全員で共有し、支援に活かせるようにしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別の支援だが、チームで事例を共有して意見を出し合って協議している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援内容が固定しないように一人一人の状況に合わせ、工夫するように努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時には普段取り組めない課題や宿題、復習等のサポート、テスト前には対策に取り組む等必要な支援を行っている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		毎月ではないが、集団活動を取り入れ希望者に実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			個別療育だが、必要に応じてミーティング時やその都度、情報の共有を行い確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			必要に応じてその都度情報共有を心がけている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回の支援記録をとり、改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月以内にモニタリングを実施し、個別支援計画の見直しを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			アセスメント結果から優先順位をつけて、個々に応じた計画を作成している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者と担当指導員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎を行っていないため、保護者を通して、情報を共有している。保護者からの要望があった場合や必要に応じて、学校との情報共有、連絡調整等行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	医療的ケアを必要としているお子さまは現在いない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて情報提供できる体制を整えている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて情報提供できる体制を整えている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターで実施した発達検査の結果や支援についての助言をいただいている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別療育のため交流活動の機会は設けていないが、要望があれば検討したい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会の放課後等デイサービス連絡会の定例会議に積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了後の保護者への振り返りで子供の状況を伝えあうよう心掛けている。

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援終了後の振り返りで家庭での対応法について相談を行っている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定・重要事項説明書を事業所内に掲示している。毎回の振り返りで支援内容の説明を行っている。契約時や毎月の請求書で利用者負担額の説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後の振り返りで、相談を行っている。また、事業所内相談支援で悩みや相談に応じる機会を設定している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在コロナ禍のため行っていないが、今後要望や必要に応じて検討していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			受付窓口の案内をしている。日ごろから情報を共有し、お子様だけでなく保護者の意見や気持ちをお聞きしながら最良の支援に努める。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のきりり通信や掲示板、HP のブログ・LINE を活用して情報を発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載された書類や端末は鍵付きの書庫に保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様や保護者の状態に応じて視覚情報等を活用しながら、意思の疎通・情報伝達を行うよう努めている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	兄弟姉妹がいる場合、行事に参加してもらうこともある。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、職員、保護者に周知している。
非常時等の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1度防災訓練を実施している。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待委員会を設置して研修や話し合いの場を設けている。
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明をし、やむを得ず身体拘束を行う場合は個別支援計画に記載する。
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食事の提供は無いが、契約時にアレルギーの有無について確認をしている。

④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し自校舎はもちろん他校舎の情報も共有している。
---	----------------------------	---	--	---

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」忍ヶ丘駅前 校

保護者等数（児童数）：50 回収数：25 割合：50%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	4		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2		十分に満足している。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	9	1	駐車場が足りない。 ⇒駐車場は2台用意しているが、満車の場合は駅前のパーキングに停めるようご協力をお願いしている。 わからない 1
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	25			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	24	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	13	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3		まだ通いだしばかりでわからない 1
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	13	9	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	11		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	1		

	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	8		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	6	2	わからない2 ⇒月に1度防災訓練を実施している。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21	4		<ul style="list-style-type: none"> ・好きすぎてきらりに住みたいと言っている。 ・一番の楽しみだ。 ・通所を嫌がってはいないが、ちょっと疲れて面倒になるみたい。 ・子供が通所したいというのでその気持ちで続いている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	1		<ul style="list-style-type: none"> ・学習面、精神面でもしっかりサポートしていただいて、高校生活も送れている。感謝の言葉しかない。 ・わかりやすく漢字なども教えてくれる。なかなか覚えられないが、楽しく通っている。 <p>わからない1</p>

i: 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。